

百日咳も秋から春先へかけて殊に多い子供の病氣であります。百日咳の徽菌が初めて侵す場所は咽喉で荒い空氣を吸ふて咽喉のたゝれ易い冬の時節に多く感染し易いのであります。

「チフテリア」は手當を早くすればちきに癒るものですがこの方は治療が稍困難で長くかかる處から氣管枝「カタール」肺炎などの合併症を起し易く殊に結核に對する抵抗力が弱くなります爲に結核性の病氣を起す事が多くあります。又百日咳も體力が弱くなり栄養が悪くなり瘦せますから出来る丈早く治療する事が肝要であります。この病氣は初期が最も傳染し易い時期でありますから完全になほるまでは學校とか幼稚園とかいふ團體の中へは出さないのが德義上大切だと思ひます。

○幼稚園當來の問題

「教育時論」新年號で當來の教育問題といふ題で諸家の意見を集めた中幼稚園に關するものを抜き出して見る。(記者)

何年か前には幼稚園の有害無益論などが出たものであるが、今日では大都市には必ず二三十の幼稚園あり、町村にも一、二の設立を

見るといふやうになった。これは幼稚園の必要な事實の上に證明されたるものと見られやう。數多く設立され、益々その實際的保育について深い研究を希望する次第である。

○ 東洋幼稚園長 岸邊福雄氏

日本に於ては幼稚園は民間に於ても輕視され、當局に於ては尙更ら念頭になく、學者も亦幼童研究を眞面目にして居る人は少なく、五十年の昔とその差幾干もありますまい。幼稚園保育を受けた人が文部大臣になる日が來ましたら目新らしい活動もありませうけれども、幼稚園教育の本場は獨逸であります。熱を以て活躍して居りますのは米國でせうか。米國には四種の幼稚園があります、中流以上上の幼兒のものと、下層のもの即托兒所と、近年シカゴが中央として起つて居る親母に育兒法の理論と實際と教授しますのと、それからセントルイス中心に行はれて居ます小學教育を六歳以下より開始しようとして設立して居るものとあります。幼稚園教育が分らぬ小學教育は児童が苦しめられて居ます。

○ 東京女子高等師範學校 附屬幼稚園主任 倉橋惣三氏

一、幼稚園保母の資格を高めること、現行令では小學校準教員を以て保母の資格としてある。これは當然、小學校正教員の資格にあらためられなければならぬ。之がためには正保母準保母の別をたてるのもいゝが、理想は勿論みんな正保母にすることである。

一、幼稚園保母待遇をあらためること、幼稚園保母の待遇は小學校教員に達することになつてゐるが、年功加俸其他同等に扱はれてゐない。此の差別は全然撤排すべきである。